



学校便り

ホームページ<http://kanai-es.sado.ed.jp> Eメールkanai-es@sado.ed.jp
佐渡市立金井小学校 平成29年9月25日 第6号

2学期、実りの秋がスタート

～ 体験を通して学ぶ子どもたち ～

校長 羽二生 裕

校長室の窓から入る風に秋の涼しさを感じます。34日間の夏休みが終わり、金井小の2学期が始まりました。9月の全校朝会では「夏休みチャレンジ作品展」の表彰を行いました。私の心に残った「夏休みチャレンジ作品」の中に、4年生の鵜飼璃空さんの『小木ジオサイトの大地の動きと人々の暮らし』があります。



彼は昨年が続いての研究でした。3年生の時から的小木ジオサイトへの興味・関心が持続していました。体験を通じた学びは、大きくなっても覚えているものです。私には、彼が地質学者のように見えました。これからも大きな夢をもって生きてほしいものです。今なお、小木半島に残る「横井戸」「わき水」「たらい舟」昔の「塩づくり」などは、溶岩台地の上で生活する小木の人々の苦労した生活の知恵から生み出されたものです。彼の研究の最後のまとめは、以下の通りです。

ぼくは、3年生のころに調べた溶岩研究の続きで、地震で動いた溶岩から、人々がどうやって生活の一部にしていたかを、今回調べてみました。地震はとてもこわいことですが、人々はそれをいかし生活していったということは、とてもすごいことだと感じました。この研究をやってみてとてもよかったです。

2017年8月8日

2学期は、一人一人の子どもたちが日々の学習や運動で、自分のめあてに向かって頑張り抜き、達成感や満足感を存分に感じ取る学期です。また、学級や学年の友達と力を合わせて、一つのを創りあげる喜びや感動を体一杯、味わう学期でもあります。そうした意味において、子どもたちが最も成長するのが、この2学期です。

2学期が始まり3週間が経ちました。秋の遠足が終わり、子どもたちは学校での生活のリズムを取り戻し、日々落ち着いて学習や運動に取り組んでいます。子どもたちの2学期の実りの秋を感じます。この2学期

は、心と体を鍛える**体育行事**（5・6年生が参加する「小学校親善陸上大会」や「校内マラソン大会」）、更には知性と感性を磨き合い高める**文化行事**（文化祭での「学習発表会」や図工での作品づくり、器楽部が参加する「小学校音楽発表会」）など、多くの学校行事があります。子どもたちにとって実り多い2学期になりますよう、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



秋の遠足「金北山頂上」にて